

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2023年			
1月 24日(火)	第68回日本水環境学会セミナー【学会設立50周年記念事業】 PFOS, PFOA およびその他のPFASをとりまく 国内外の現状と課題	オンライン	本号
2月 11日(土)	川の再生交流会	埼玉	45巻10号
3月 15日(水)～17日(金)	第57回日本水環境学会年会	愛媛	本号
17日(金)	第57回日本水環境学会年会併設全国環境研協議会研究集会	オンライン	本号
4月 17日(月)～21日(金)	10th International Conference on Acid Deposition, ACID RAIN 2020 ～ The Future Environment and Role of Multiple Air Pollutants	新潟	45巻6号
9月 20日(水)～21日(木)	第26回日本水環境学会シンポジウム	大阪	
10月 22日(日)～26日(木)	The 9 th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition 2023	台湾	本号
2024年			
3月 6日(水)～8日(金)	第58回日本水環境学会年会	福岡	

第57回日本水環境学会年会への発表・参加申し込みを予定される方へ（入会案内）

2023年3月15日（水）～17日（金）に愛媛県松山市にて第57回日本水環境学会年会が開催されます。

年会参加につきましては、2023年2月13日（月）までに入会申し込み手続きを済ませ、会員番号を取得してくだされば会員価格でご参加いただけます。

学生会員は1年ごとの資格ですので、昨年度の会員の方も改めて入会申請が必要です。

入会案内 URL：<https://www.jswe.or.jp/joining/index.html>

なお、発表者も別途参加申請が必要です。

本会関連行事

第57回日本水環境学会年会 参加申し込み案内

第57回日本水環境学会年会を次の要領で開催いたします。多数の参加申し込みをお待ちしております。

1. 概要

内容 一般研究発表（口頭発表、ポスター発表）

期日 2023年3月15日（水）～17日（金）3日間

会場 愛媛大学城北キャンパス（現地対面およびオンライン配信のハイブリッド形式）

内容 一般研究発表（口頭発表とポスター発表）などが下記の要領で行われます。ポスター発表のコアタイムは15日と16日に分けて実施されます。年会優秀発表賞（クリタ賞）の審査対象の発表は16日、年会学生ポスター発表賞（ライオン賞）の審査対象の発表は15日です。

3月15日（水）：口頭発表、ポスター発表、ライオン賞の発表と審査

3月16日（木）：口頭発表、ポスター発表、クリタ賞の発表と審査、特別講演、学生向けセミナー、見学会、表彰式（水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際活動賞（いであ活動賞）・国際招聘賞（JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award））、懇親会、会員企業・研究機関等就職説明会

3月17日（金）：口頭発表、公開ハイブリッドセミナー

2. 年会参加申し込み案内

参加申し込みが必要です。すでに発表を申し込まれた方も、改めて参加申し込みが必要です。なお、発表申し込みやクリタ賞、ライオン賞の募集は終了しました。

(1) 予約申し込み方法

本会のホームページ（<http://www.jswe.or.jp/>）の「イベント」の「年会」にある『年会への参加のお申し込み』でお申し込みください。予約申し込みの期限は2023年2月28日（火）（送信有効）です。なお、インターネットによる予約申し込みについて不都合のある方は、学会事務局、年会担当までお問い合わせください。

(2) 年会参加費

参加費は学会ホームページに掲載予定です。

申し込み後に参加費を下記のいずれかの指定口座に送金ください。振込み手数料はご負担ください。また、送

金者名は申込時の名義と同じにし、公費等による支払いで送金者名が機関や機関代表者となる場合には、別途、ご連絡をお願いします。請求書が必要な場合は申込時にその旨および宛先、送付先をご記入ください。

2023年3月6日（月）までにご送金を確認できない場合は予約申し込みがキャンセルになります。ご入金確認までに郵便振替（ゆうちょ銀行への送金含む）は2～7日、三菱UFJ銀行への振込は1～3日かかります。

銀行口座

三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金

口座番号：4948527

名義：公益社団法人日本水環境学会

名義カナ：シヤ ニホンミズカンキョウガツカイ

振替口座（ゆうちょ銀行）

口座番号：00180-5-564127

加入者名：公益社団法人日本水環境学会

(3) 講演集の電子化について

2015年度（第50回）から、日本水環境学会年会の講演集は電子ファイル（ダウンロード方式）版が標準になりました。追加料金での冊子版講演集のご提供も予定していますが、印刷数には限りがあります。講演集の公開日（発行日）は年会開催日の1週間前を予定しています。

(4) 参加証の送付

ご入金の確認についてはE-mailにてお知らせします。そのE-mailに講演集ダウンロードのためのIDとパスワードが記載されています。冊子版の講演集を希望された方で現地での受け取りができなかった方には、年会開催後にお送りいたします。

3. 発表される方へ

口頭発表およびポスター発表のいずれも講演集の原稿（講演要旨原稿）を作成していただきます。原稿書式はホームページ <http://www.jswe.or.jp/event/lectures/index.html> をご参照ください。執筆要領、執筆例、テンプレートを掲載しています。

言語については、発表申込、講演要旨、発表を同じにしてください。つまり、日本語で発表申込を行った場合は講演要旨と発表も日本語に、英語で発表申込を行った場合は講演要旨と発表も英語にしてください。講演集原稿の題目、発表者名は申し込み時と同じにしてください。

共同発表者の記載漏れ、氏名（フリガナ、漢字）の間違いについても十分ご注意ください。

言語、題目、発表者名等に間違い等があった場合には、発表受付番号と登壇者氏名を明記の上、nenkai@jswe.or.jp に速やかにご連絡ください。講演集原稿の内容が申し込み時と異なる場合には、発表自体をお断りすることがありますのでご注意ください。

作成方法 原稿枚数はA4判1枚（図表も含む）とします。

- ファイルサイズの上限は800 kBです。
- 提出方法** 学会ホームページよりご提出ください。
個人会員（会員専用ページ）：
(<https://www.jswe.or.jp/member/index.php>)
団体会員：
(<https://www.jswe.or.jp/member/Ctl-2-17.php>)
- 提出期限** 2023年1月19日（木）アップロード完了を
期限とします。以降は原稿を受け付けません。
- 著作権** 講演集に掲載された要旨の著作権は、本会に
帰属します。

口頭発表は現地参加での発表を行い、オンラインでリアルタイム配信されます。現地参加が困難な方はオンライン参加での口頭発表を受け付けますが、事前に講演番号、登壇者、発表題目および事由を明記のうえ、nenkai@jswe.or.jpにご連絡ください。1演題につき発表10分、質疑応答5分を予定しています。

ポスター発表は事前提出ポスターのWEB公開（質疑コメント可）と現地参加でのポスター掲示およびコアタイム質疑を行います。ポスター発表はオンラインでのリアルタイム配信は行いません。一般ポスター発表のコアタイムは、3月15日（水）または3月16日（木）のいずれか指定の日時（1日のみ）、クリタ賞の審査対象発表は3月16日（木）、ライオン賞の審査対象発表は3月15日（水）の指定の日時です。講演プログラムは学会ウェブサイトに掲載予定です。

登壇者（ポスター発表の代表発表者を含む）の変更は、事前にご連絡の上、共同発表者に限ります。年会学生ポスター発表賞の発表者については、変更のご連絡が遅れると発表自体をお断りすることがあります。

4. 研究集会について

年会期間中に行う場合は、下記にお問い合わせください。
研究集会についての問い合わせ先

日本水環境学会第57回年会係
E-mail: nenkai@jswe.or.jp

5. 特別講演のご案内

下記の特別講演会を予定しています。

- 日時** 2023年3月16日（木）15:15～16:15（予定）
講師 愛媛大学名誉教授 鈴木 聡 氏
題目 海とワンヘルス：水圏環境での薬剤耐性遺伝子のシンクとリンク
参加費 無料（日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能です。）

6. セミナー

1) 学生向けセミナー「水環境ビジネスガイダンス」(産官学協力委員会)

水環境に関わる仕事の内容・やりがい等について、第一線で活躍する技術者などの生の声に触れられるガイダンスセミナー

日時 2023年3月16日（木）12:20～13:20（予定）

参加費 無料

※詳細は1月号以降の会告、学会HPの年会情報にてお知らせします。

2) 公開ハイブリッドセミナー「水環境学分野におけるジェンダー平等って進んだの？」(男女共同参画推進委員会)

水環境分野のジェンダー平等・ダイバーシティの推進状況について話題提供をいただき、参加者のオンライン交流をはかります。お気軽にご参加ください。

日時 2023年3月17日（金）12:30～13:20

会場 年会現地会場およびオンライン

参加費 無料

参加資格 年会参加を問わず、どなたでもご参加いただけます。

※いずれの方も事前登録が必要です。

※詳細は1月号以降の会告・学会HPの年会情報にてお知らせします。

7. 託児室の設置

年会会場内に託児室（無料）を設置する予定です。2023年2月15日（水）までにお申し込みください。締め切り日以降のお申し込みには対応できませんのでご了承ください。

お問い合わせ・申し込み E-mail: takuji@jswe.or.jp

8. 見学会

年会2日目（16日）午後に見学会を予定しています。場所、参加費、申込方法等の詳細は1月号以降の学会誌会告もしくは学会HPをご覧ください。

9. 懇親会

年会2日目の夕方（表彰式後）に懇親会（着席スタイル）を予定しています。感染症対策で人数制限があるため、参加申し込みは、年会自体の参加申込とは別に、先着順に予約のみで受付の予定です。参加費および詳細は1月号以降の学会誌会告および学会HPに掲載予定です。

10. 年会参加証明書の発行について

継続技術者教育（CPD）の観点から、要望に基づき年会参加証明書を発行します。年会参加証明書の発行を希望される方は、事前にnenkaicom@jswe.or.jpにご連絡ください。

11. 学生向け会員企業・研究機関等就職説明会

年会2日目（2023年3月16日（木））に日本水環境学会の団体会員である企業・研究機関等による学生向けの就職説明会を開催予定です。

詳細は1月号以降の学会誌および学会ウェブサイトに掲載予定です。

12. 問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会年会係

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

Tel: 03-3632-5351 E-mail: nenkai@jswe.or.jp

第 57 回日本水環境学会年会併設 全国環境研協議会研究集会

第 57 回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため研究集會を開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主催 全国環境研協議会

日時 2023 年 3 月 17 日（金）午前

場所 オンライン開催（愛媛大学 現地上映あり）

対象 全国環境研協議会会員機関関係者および第 57 回日本水環境学会年会参加者

内容 第 1 部 特別講演（2 題）

国末達也氏

（愛媛大学沿岸環境科学研究センター）

濱脇亮次氏

（広島県立総合技術研究所保健環境センター）

第 2 部 一般発表

（全国環境研協議会会員による発表）

参加費 無料（年会参加者以外でオンライン参加を希望される方は、事前参加申し込みが必要です。下記にお問い合わせください。）

問い合わせ先

全国環境研協議会企画部会事務局

石川県保健環境センター（担当：原田）

Tel：076-229-2011 Fax：076-229-1688

E-mail：hokan@pref.ishikawa.lg.jp

【学会設立 50 周年記念事業】

第 68 回日本水環境学会セミナー

PFOS, PFOA およびその他の PFAS をとりまく 国内外の現状と課題

ペルフルオロオクタン酸（PFOA）について 2003 年に USEPA が「人間にとっておそらく発がん性物質である」と発表して以降、多くの研究がなされてきました。2020 年 5 月 28 日付け環境省水・大気環境局長通知「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について」において、水環境に係る暫定的な目標値として 50 ng L^{-1} （ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）および PFOA の合算値）が設定され、さらに 2021 年 3 月 26 日付け環境省水・大気環境局長通知「ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）について」において、優先的に知見の集積を図るべき物質として PFHxS を要監視項目に位置付けることが決まりました。2020 年度には環境省により各都道府県の排出源となり得る施設周辺等 143 地点において、有機フッ素化合物全国存在状況把握調査が実施されるなど、PFAS（ペルおよびポリフルオロアルキル物質）の水環境における挙動を知ることの重要性が増しています。本セミナーでは、行政機関、研究機関、大学などから各分野の専門家をお招きし、最新情報およ

び今後の展望についてご講演いただきます。

主催：日本水環境学会

日時：2023 年 1 月 24 日（火）13:00～16:40

場所：オンライン（Zoom ウェビナー）

プログラム

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～14:05 第 1 席 有機フッ素化合物に関する水環境行政の取組みについて

環境省 水・大気環境局水環境課

課長補佐 百瀬嘉則

14:05～15:05 第 2 席 水道における有機フッ素化合物の実態と対応

国立保健医療科学院 生活環境研究部

上席主任研究官 小坂浩司

15:05～15:15 休憩

15:15～16:15 第 3 席 土壌・水系における有機フッ素化合物類に関する挙動予測手法と効率的除去技術の開発

京都大学大学院地球環境学堂 環境調

和型産業論分野 准教授 田中周平

16:15～16:35 総合討論

16:35～16:40 閉会挨拶

参加費：会員 無料，非会員 3,000 円（税込）（学会設立 50 周年特別価格）

事前参加申込のみ（当日参加はできません）

参加申込方法 以下の登録方法（1 または 2）にて 1 月 16 日（月）までにお申し込みください。非会員の方は、同日までにご入金をお願いいたします。

（登録方法 1（推奨）申込フォーム URL

または QR コードから登録。

申込フォーム URL

<https://forms.gle/7MjZ5tWAQs1dNqJi8>

（登録方法 2）FAX，E-mail，またはハガキに①参加者氏名②氏名フリガナ③ご所属先名 / 学校名および学年④ E-mail アドレス⑤電話番号⑥個人・団体会員は会員番号，非会員の方は「非会員」と記載⑦参加証明書の発行希望有無⑧事務局への連絡事項※（領収書希望など）をご記入の上、1 月 16 日（月）までに下記宛てお申し込みください。

また、非会員の方は、参加費を 1 月 16 日（月）までにお振込みください。入金を確認後、参加証（E-mail）をお送りいたします。

その他 領収書は振替・振込の受領証等をもって代えさせていただきます。別途領収書をご希望の方は、申し込みの際、事務局への連絡事項※に「領収書希望」と記載ください。PDF データにてお送りいたします。

参加費振込先

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店（普通）0754950

（公社）日本水環境学会セミナー口



シャ) ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ セミナー参加証明書の発行について

継続技術者教育 (CPD) の観点から、要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。参加証明書の発行 (PDF・後日メール送信) を希望される方は参加申込みの際にその旨を申し出てください。

申し込み・問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会 事務局セミナー係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352
E-mail: seminar_info@jswe.or.jp

⑤本渡航費用助成への過去における応募状況

提出期限 2023年4月5日(水)

採否通知 選考結果については、2023年5月末日までに応募者に通知する。発表申込等の手続きは、本人が行うこと。ただし、IWA-ASPIRE 会議への発表申し込みが受理されなかった場合には、助成の資格を失う。

提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
(公社) 日本水環境学会 派遣・招聘委員会
E-mail: kokusai@jswe.or.jp

お知らせ

2022年度「論文賞」および「論文奨励賞」の 受賞候補者の募集について

これらの賞の選考については、論文賞および論文奨励賞選考委員会に対し、会員による推薦制度を設けております。下記のとおり、会員各位からのご推薦を期待しています。詳細につきましては、学会事務局までお問い合わせください。

1. 応募要件

〈論文賞〉

水環境分野における学術・技術的に優れた一連の研究に基づく論文を発表した会員個人に対して贈られます。

1) 被推薦資格: 本会の会員にして、受賞年度(2022年度)の4月1日現在において満40歳以上の者

2) 対象論文: 本学会誌(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology), 国際水協会会誌(Water Research, Water Research X, AQUA: Water Infrastructure, Ecosystems and Society, Water Science and Technology, Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Water Reuse, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Quality Research Journal, Water Resources and Economics, Water Resources and Industry, H₂Open Journal, Blue-Green Systems)に、2022年12月までの3年間に公表された審査付論文

〈論文奨励賞〉

水環境に関する研究が独創的であり、将来を期待される会員個人に対して贈られます。

1) 被推薦資格: 本会の会員にして、受賞年度(2022年度)の4月1日現在において満40歳未満の者

2) 対象論文: 本学会誌(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology), 国際水協会会誌(Water Research, Water Research X, AQUA:

IWA 関連行事

The 9th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition 2023

期 日 2023年10月22日(日)～10月26日(木)

場 所 台湾 高雄

詳細 URL <https://www.iwaaspire2023.org/>

(国際水協会 - アジア太平洋地域グループ) 2023 地域会議 (台湾) での研究発表に対する 渡航費用助成対象者の募集

本会では、京都会議記念基金をもとに、2023年10月22-26日に台湾で開催される The 9th IWA-ASPIRE Conference and Exhibition 2023 での研究発表予定者に対して渡航費用などを助成します。地方の試験研究機関の会員や若手研究者など、これまで海外での学会への参加が難しかった方々に、是非ともご応募いただき、優秀な研究成果を数多く発表していただきたいと考えています。助成対象となった方には、会議参加後に参加報告書(学会誌に掲載されます)を提出していただきます。

助成が決定した場合、COVID-19の影響で開催が延期されても助成資格は維持されます。

〈募集の手引き〉

応募資格 本会の正会員で、IWA-ASPIRE 会議で研究発表(口頭発表、ポスター発表)を予定する者

助成内容 会議参加のための渡航費および滞在費

助成対象者 若干名

応募方法 助成を希望する本人が、次項の書類を提出すること

提出書類 (書式は自由)

① 応募者の氏名、所属、住所、Tel、Fax、E-mail、本会の年会、シンポジウム、WET、研究委員会、支部等での活動内容

② 本助成を必要とする理由

③ Abstractの投稿受付を知らせるメールの写し

④ 発表予定の研究内容が判る資料(日本語可)

Water Infrastructure, Ecosystems and Society, Water Science and Technology, Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Water Reuse, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Quality Research Journal, Water Resources and Economics, Water Resources and Industry, H₂Open Journal, Blue-Green Systems) に、2022年12月までの2年間に公表された審査付論文

2. 提出書類：①被推薦者の氏名、住所、所属、略歴等、②論文名、掲載雑誌名（巻号、ページ数を含む）、③推薦理由書（1,000字以内）、④参考資料等、⑤推薦者の氏名、住所、所属（すべての提出書類の書式は自由です）
3. 提出期限：2023年2月10日（金）
4. 提出先：〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7
グリーンプラザ深川常盤201号
（公社）日本水環境学会「論文賞および論文奨励賞」係
E-mail：award@jswe.or.jp

「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」の募集

本会では、水環境分野での国際交流・国際協力の促進を目的として、本会の活動趣旨に沿っており、かつ優れた国際的な活動として選定されたものを「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」として顕彰し、その費用の一部または全額を助成いたします。助成の対象者を下記のとおり募集いたします。奮ってご応募願います。

なお、この助成制度は「いであ株式会社」殿のご出捐（ご寄付）により実施するものです。

〈募集の手引き〉

- 応募資格** 本会の個人正会員
- 助成内容** 本会の活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動に対して助成を行う。活動例としては、1) 海外での調査・研究活動、2) 海外または国内での、海外の話題を対象としたシンポジウムや出版等の研究情報の普及・交流活動、3) 海外または国内での、国際的なシンポジウム等の研究集会（オンライン含む）の開催等。
- 助成金額** 30万円（上限）
- 助成期間** 2023年4月1日～2024年3月31日
（活動期間が2024年度にわたっても可）
- 助成対象件数** 1件
- 応募方法** 助成を希望する本人が、以下の提出書類を作

成し、期限までに郵送（簡易書留）またはE-mail (kokusai@jswe.or.jp) で提出してください。応募受付の連絡が3日以内でない場合は学会事務局にご連絡願います。

提出書類（書式は自由）

- 応募者の氏名、会員番号、連絡先住所、TEL、FAX、E-mail、所属、略歴、研究業績（主な発表論文リストや国際的な活動実績）（A4、1ページ程度）
- 活動の内容を示す計画書（目的、計画、期待される成果を含めA4、2ページ程度）
- 必要経費の概算書（活動全体にかかる経費（自己資金を含む）と本会からの助成希望金額を明記してください）

提出期限 2023年1月13日（金）必着

提出先

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

（公社）日本水環境学会 水環境国際賞選考委員会

（簡易書留で封筒表に「水環境国際活動賞」と朱書きしてください）

E-mail (kokusai@jswe.or.jp) での提出も可（件名に「水環境国際活動賞」と記載してください）

合否通知 選考結果については、2023年2月までに応募者に通知いたします。

その他 受賞者には活動に関する報告書を作成し、学会へ提出していただきます。

日本下水道新技術機構

「令和5年度 下水道新技術研究助成事業」の募集

募集期間：2022年10月4日～12月20日

応募資格：大学、短期大学、高等専門学校に属する個人または研究グループ（年齢不問）

助成件数：数件

助成金額：1件当たり年間200万×2年間（上限）

応募方法：所定の申請書に必要事項を記入し、電子メールにて提出（下記URL参照）

決定期間：2023年4月上旬

詳細URL：https://www.jiwet.or.jp/research-development/kenkyuujosei

問い合わせ先

公益財団法人 日本下水道新技術機構

研究第一部 担当：阿部・後藤・松本

〒162-0811 東京都新宿区水道町3-1

Tel：03-5228-6597 Fax：03-5228-6512

E-mail：grant@jiwet.or.jp

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム（J-STAGE）」に掲載しています。https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/